

事務所：(160) 東京都新宿区百人町3-23-1 国立科学博物館内

原稿宛先：(113) 東京都文京区弥生1-1-1

東京大学農学部森林動物学教室 樋口広芳

電話：東京(03) 364-2311 振替：東京1-6599

## ● お知らせ ●

### 1. 鳥100号の発刊

昭和51年度(51年4月～52年3月)の会誌2冊目「鳥100号」をお届けします。昨年12月発行の予定でしたが、諸般の事情により遅くなりましたこととお詫びします。(51年度会費未納の方にはお送りしませんので、ご了承下さい)

### 2. 52年度の鳥発行予定について

52年度には鳥を3回発行の予定で、既に次号(26巻第1号)は2月末日に原稿を締め切り、新編集幹事(後述)の手により5月発行を目途に編集が進められています。以下、次の予定で進めます。

26巻第1号 原稿締切済 発行 5月

26巻第2号 原稿締切5月末日 発行 8月

26巻第4号 原稿締切9月末日 発行12月

◆投稿について◆ 投稿に際しては、次のことに留意して下さい。

①投稿規約(鳥100号129頁)をよく読んで、その規定に従って原稿を書く。②郵便事故に備えて、コピーを手許におかれ簡易書留で送る。③編集事務のスピードアップを計るために、投稿原稿は正副同じもの(一方はコピーでよい)二つを同封して送ること。図表も二つ必要だが、写真は1組でよい(コピーは不要)。④原稿送り先は、学会事務所ではなく、上記の「原稿宛先」へ。

## ● 評議員会の報告 ●

去る12月18日、1月26日(水)および2月2日(水)に、東京で評議員会が開かれ、次の事項が決議・報告されました。

1. 会員数は400名(名誉会員等会費免除者24名を含む。51年度新入会員約50名)。他に会費滞納者約150名がいるので、もう一度最後通告し整理を断行する。
2. 52年度の総会は7月24日(日)東京港区・国立自然教育園で開く。
3. 毎年度の総会で行なう表彰は、従来の鳥学会賞・奨学賞の他に鳥学研究賞を設ける。
4. 52年3月末で評議員の任期が切れるので、3月中に次期(52年4月～54年3月)評議員の選挙を行なう。選挙方法は前回は踏襲する。(詳細は別紙会長書簡を参照のこと)
5. 編集幹事を一部変更し、阿部学(委員長)、樋口広芳、竹下信雄の3名とする。
6. 随時、鳥学双書を発行していく。発行が決まったものは次の2点。  
小林桂助・張英彦「台湾の鳥類相」 昭和52年4月発行予定  
ネチャエフ(藤巻裕蔵訳)「南千島の鳥相」 昭和52年12月発行予定
7. 幹事は唯一の特典として会費は免除することとし、2年前にさかのぼって適用する。

例会は、評議員選挙などのため、当分の間(総会以前)開けそうにもありません。また、庶務幹事(森岡弘之)が5月中旬から8月初めまでフィリピンへ研究旅行をしますので、若干事務処理が遅れることが予想されます。事情御賢察の上、御了承下さいますよう。

## ● お 願 い ●

### 1. 会費納入について

本学会の年度は4月1日から翌年3月末日までです。51年度未納の方は至急、会費3,000円をお送り下さい。また、52年度分も3月中にお送り下されれば幸いです。会則により、2年間にわたって滞納した方は、退会したものとみなし(第6条の4)、処理いたしますから御了承下さい。

### 2. 総会の講演申込について

7月24日に開かれる52年度鳥学会総会における講演を御希望の方は、講演要旨を200字程度にまとめて、下記(会場)へ5月末日までにお送り下さい。

(108) 東京都港区白金台5-21 国立自然教育園内 千羽晋示  
電話(03)441-7176

### 3. 日本鳥学文献目録の作成について

近年、日本においても多くの鳥学論文が発表されております。学会では、会員諸士の研究の一助とするため、国内で発表された鳥学の文献(鳥、山階鳥研報、野鳥、新聞記事を除く)の目録を逐次作成し、鳥誌上に掲載していくことにいたします。会員諸士の発表された論文、書籍など、別刷またはコピーで結構ですから、本学会事務所へお送り下さいますようお願いいたします。

### 4. 庶務幹事募集

鳥学会の庶務幹事を引き受けて下さる方はいませんか。東京近辺在住の方で、月に少なくとも1回学会の事務所(東京新宿区・国電大久保駅下車徒歩9分)へ来て、鳥の発送などをやって下さる方。若い献身的な学会員の方を望む。電話されたし。

## ● 本会関係の出版物 ●

☆日本鳥学会編「日本鳥類目録第5版第2刷」学習研究社発行(1975年10月)英文・和文・補遺の3冊セット。定価8,000円(送料不要)。購入申込は、145 東京都大田区上池台4-40-5 学研ユーザーサービス部へ。電話720-1111、郵便振替 東京142930。

☆日本鳥学会編「日本鳥類目録第1版」1922、英文A5判200頁(残部25、送料込2,000円)

☆黒田長久「ミズナギドリ」学位論文、英文(残部30、送料込み2,500円)

★次の出版物は、いずれも品切れとなりました。

黒田長礼「世界のオウムとインコ」1967

黒田長礼「世界のシャコとウズラ」1970

黒田長礼「雁鴨科鳥類文献集(英文)」

蜂須賀正氏「エジプト産鳥類」1926

## ● 鳥バックナンバー ●

鳥のバックナンバーがまだ残っています。御希望の方にお分けいたします。残部のある号は次のとおりです。(多少汚れているものもあります)

59、60、61、62、63、64、65、66、67、68、72、74、82、83、  
85、86、87、90、91/92、93/94、95/96、97/98、99。

価格は次のとおり(送料込み)。

59~87号 1冊1,000円(A5判)

90、93/94、95/96、99号 1冊2,000円

91/92号 1冊3,000円

97/98号 1冊3,000円

☆購入ご希望の方は、手紙かハガキでご希望の番号をお知らせ下さい。先着順に郵送し、合わせて代金を請求いたしますから、お手許に届き次第、お支払い下さい。